

ボランティア通信 No. 4

2022年 6月24日(金) 発行

6月 子どもと遊ぶボランティアに参加しました

ボランティアの内容

古河公方公園で子どもと遊ぶ。(古河ころりんプレーパークの活動に参加)
公園内のカフェテリアの文化財保護ボランティアに参加している方の子とも遊ぶ。
→ 大人はボランティアをしたくても、子どもがいると難しいため、ボランティアをされている間、お子さんをみるボランティアも兼ねている。



手作りの木のおもちゃで遊ぶ様子



どうすればボールが遠くまで進むか



木にロープを縛り、遊びました

- 思っていたよりも子どもが多く、たくさん遊べて、いろいろな人と交流もできた。久しぶりに外で体を動かしてとても楽しかったです。(2年 Mさん)
- 猛暑日だったにもかかわらず、たくさん子どもたちが来ていて驚いた。少し遊んだだけで疲れてしまったので、毎日たくさんの時間子どもと遊んでいる幼稚園教諭はすごいなと改めて感じた。(2年 Tさん)
- 最初は子どもと上手く遊べるか不安でしたが、次第に慣れて楽しく遊ぶことができました。子どもたちと遊んでいるときに様々な発見もあり、充実した一日を過ごせたと思います。(2年 Aさん)
- 子どもたちと遊ぶボランティアを通して、子どもたちと遊ぶ大変さや、後片付けなど、たくさんのことを学びました。(2年 Kさん)

6月 子ども食堂ボランティアに参加しました

ボランティアの内容

弁当の盛り付け。お客さんとの交流。子どもに七夕の短冊に願い事を書いてもらうよう声をかける。



弁当のもりつけ



短冊に願い事を書いてもらう



花火の寄付もありました

- 子ども食堂のボランティアを通して、不登校の子や共働きなどのいろいろな家庭事情を抱えている人と会話ができて、とても勉強になりました。(2年 Kさん)
- 子ども食堂での活動で、弁当の盛り付けをした。ボランティアを通して、地域に貢献することができた。(2年 Nさん)